



<https://www.hcr.or.jp>

International Home Care & Rehabilitation Exhibition

CONTENTS

- 国際福祉機器展 H.C.R. 2018
～見て触れて確かめる！14か国・1地域、
547社の福祉機器が一堂に！ ————— 1
- H.C.R. 2017セミナー報告
福祉施設の実践事例発表～役立つ活かせる工夫とアイデア
(障害者福祉施設・事業所における工夫事例) ————— 3

編集・発行：一般財団法人 保健福祉広報協会
Publisher: Health and Welfare Information Association
住所：〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル
TEL. 03-3580-3052 FAX. 03-5512-9798

Information ————— 7・8

H.C.R. 2018にご来場予定の
福祉施設・事業所関係者みなさまへ
「福祉施設の実践事例発表～役立つ活かせる工夫とアイデア」
に参加して、日々の利用者支援の向上につなげましょう！
学び多き、充実感あふれるセミナーです！

NEWS

- ・東京ビッグサイトに、障害のある人などに配慮した、円滑な移動方法の確保に関する要望書を提出しました！
- ・「障害者文化芸術活動推進法」が可決、成立しました！

H.C.R.2017 国際シンポジウム報告書購読のご案内
HCRアプリを使えば、H.C.R.と福祉機器がもっと身近に！

H.C.R. 2018ビジュアルデザイン/開催要項

国際福祉機器展 H.C.R. 2018

～見て触れて確かめる！14か国・1地域、547社の福祉機器が一堂に！

第45回国際福祉機器展H.C.R. 2018は、2018年10月10日(水)から12日(金)の3日間にわたって東京ビッグサイト(東京・江東区有明)にて開催されます。7月1日の時点で、出展社数は14か国・1地域からの547社・団体となり、出展ブースは1,974小間に達しています。

H.C.R. 2018では、出展社の展示を過去最大の敷地面積において行うとともに、主催者企画のさらなる充実を図ってまいります。一般向け、福祉職向け、企業向けの各セミナー企画を一層充実するとともに、障害の理解を深めるためのパラスポーツ関係イベントの実施など、さらに充実した内容で開催します。



1 H.C.R. 2018 国際シンポジウム

テーマ：仕事と育児・介護の両立支援
～その現状と対策～

主旨：国をあげて先駆的な施策を展開しており、また、国民の意識も高いスウェーデンから講師を招いてその現状と展望を学ぶとともに、日本の課題についての議論を踏まえ、今後あるべき取り組みを考察します。

日時：2018年10月11日(木) 午後1時～4時

会場：東京ビッグサイト
東ホール「8」内特設会場

講師：アニタ・ニーベルグ氏
(スウェーデン/ストックホルム大学 名誉教授)
池田 心豪氏
(独立行政法人 労働政策研究・研修機構 主任研究員)



アニタ・ニーベルグ氏



池田 心豪氏

フューチャー：塚田 典子氏 (日本大学商学部 教授)

定員：300名 **参加費：**1,000円

※参加申込方法など詳細は順次 Web サイトに掲載します。
(<https://www.hcr.or.jp>)



2 H.C.R. セミナー

保健・福祉・介護に関わるテーマのなかから、以下のようなプログラムを会期中3日間にわたり順次開催する予定です。

i) 一般・福祉サービス利用者・家族むけセミナー

- ① はじめての福祉機器 選び方・使い方セミナー
- ② 高齢者むけの手軽な日々の食事
- ③ 一般家庭における介護で腰痛にならないための基本技術
- ④ 補助犬(盲導犬・介助犬・聴導犬)を理解しよう

ii) 福祉職・介護職むけセミナー

- ① 福祉施設の実践事例発表～役立つ活かせる工夫とアイデア
介護福祉分野と障害福祉分野から計10の実践発表を実施。
- ② 福祉機器をめぐる二つの最新動向～貸与制度はどう変わるか、介護ロボット等の施設活用をいかに進めるべきか～
- ③ 福祉施設における感染症の知識と対応～知っておきたい感染症対策のポイント
- ④ みんなの認知症情報学による根拠に基づくケアの実現～認知症の情動理解とコミュニケーション支援～

iii) 企業関係者むけセミナー

- ① 介護ロボット(福祉機器)の安全性・導入効果を最大化するために～安全性認証と効果測定をとりまく情勢と実務～
- ② 超高齢社会先進国・日本が手掛ける介護・福祉イノベーション～日本とアジア諸国の現状・課題とともに～

3 特別企画

① 障害者スポーツ関係イベント

障害者スポーツのデモンストレーションや体験イベント、関連スピーチや用具展示などを実施。

② 補助犬への理解を高めるコーナー

間近に見ながらの補助犬に関する説明を実施。

③ 障害児のための「子ども広場」

子どもむけの福祉機器の集中展示。子ども用機器や療育に関する相談なども実施。

④ ふくしの相談コーナー

福祉機器・自助具の相談コーナーを設置。

⑤ アルテック講座

携帯電話など身近にあるテクノロジー(アルテック)の福祉的活用方法について解説・実演。

⑥ 日常生活支援用品コーナー

高齢者や障害者に役立つ生活支援用品を紹介。

⑦ 福祉機器開発最前線

研究・開発中の機器や新製品、最先端の介護ロボットを紹介。

⑧ 被災地応援コーナー

被災し、復興に取り組むながら生産活動に取り組むセルブ(障害者就労支援施設・事業所)の製品を販売。



※上記のプログラムは現時点での準備の状況であり、追加や変更の可能性があります。
最新情報と詳細はH.C.R.Web サイト(<https://www.hcr.or.jp>)、メールニュース、プレスリリースなどで、順次お知らせしていく予定です。